

年 月 日

高次救命治療センターの外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 救急医療における自傷・自殺未遂レジストリを用いた 臨床研究 」への協力をお願い

高次救命治療センターでは、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：研究実施許可日～2025年3月31日の間に、当科において、救急搬送、入院
された方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～ 2025年 3月 31日

研究目的・利用方法：

自傷・自殺未遂の経験は、自殺の最大のリスクファクターです。自殺総合対策大綱では、自殺未遂者の実態について調査研究を進めること、自殺未遂者の再度の自殺企図を防ぐための対策を強化することが示されています。

自傷・自殺未遂に関する情報を登録し、多くの施設でデータを集積し、分析に用いることで、これまでのような自殺既遂症例の検証では把握できなかった自殺行動についての危険因子や保護因子が明らかにされることが期待できます。

研究に用いる試料・情報の項目：

施設情報，基本情報（年齢，性別，国籍など），医療情報（受診日時，自傷・自殺未遂の日時，来院手段，希死念慮の有無，自傷・自殺未遂の手段，自傷・自殺未遂の場所，バイタルサイン，自傷・自殺未遂時の薬物の使用，身体的診断，入院の有無・入院先及び転帰，妊産婦についての情報，他の支援機関等へのつながりの有無など），既往に関する情報（WHO PS，身体的健康問題の治療歴，精神科の受診歴，精神科の通院状況，精神科の入院歴，自傷・自殺未遂歴など），社会経済状況（生活環境，配偶者・パートナーの有無，同居人の有無，生活保護の利用の有無，障害者手帳の利用の有無，職業など）

外部への試料・情報の提供：

レジストリプラットフォーム REACH を使用して運用・登録されます。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としますので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、い

のち支える自殺対策推進センター研究倫理審査委員会において一括審査、承認され、研究機関の長の許可を得ております。岐阜大学においても医学系研究科長、病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究代表者

帝京大学医学部 救急医学講座
氏名：三宅 康史

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 救急災害医学
氏名：小倉 真治

共同研究機関等：別紙

試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名

岐阜大学大学院医学系研究科長 中島 茂
岐阜大学医学部附属病院長 秋山 治彦

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター
電話番号：058-230-6448
氏名：福田 哲也

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@gifu-u.ac.jp